

# 千葉大学医学部附属病院でされた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024年3月4日

放射線科

放射線科では、切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法開始後にみられる intratumoral hemorrhage (腫瘍内出血) に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2020年10月01日～2022年03月31日の間に肝細胞癌に対してアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法が施行された方

### 1. 研究課題名

「切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法開始後にみられる intratumoral hemorrhage の臨床的意義の解明」

### 2. 研究期間

2024年承認日～2029年02月28日

この研究は、千葉大学附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法開始後にみられる“病変内部の出血”の意味や有用性の解明し、将来の画像検査での治療効果の評価や予後の予測などに寄与することを目的とする。千葉大学医学部附属病院で2020年10月から2022年03月の間でアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法が施行された肝細胞癌の患者の診療情報を収集し、解析を行う。

#### 4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている年齢、性別、身長、体重、病歴、血液検査値、画像検査

#### 5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：放射線科 講師 横田元

#### 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院読影室において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

#### 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。

情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：横手 幸太郎）

放射線科 講師 横田元

043（222）7171 内線 6299